

# たまっこ通信 第1号

令和5年8月2日発行  
石川支援学校たまかわ校  
地域支援センターたまっこ



たまかわ校マスコット  
ありす&りすた

7月31日(月)に「集団行動の苦手な児童生徒の支援について」のテーマで、第1回地域の学習会を開催しました。近隣町村の保育園、幼稚園、こども園、小学校から参加頂いた先生方とたまかわ校の教員とで、支援が必要な児童生徒の見方について、冰山モデルを参考に、問題となる言動の背景を探る大切さについて共通理解を図り、提供して頂いた事例について検討会を行いました。

参加した先生方からは、「グループに分かれると、具体的に、深く話し合いができて良かった。」  
「支援まで話し合うことができ、同じようなケースのお子さんにすぐにかせると思った。」等の感想が寄せられました。

## 事例検討会の様子



★4つのグループに分かれて、各グループ2事例について話し合いをしました。  
1事例目はたまかわ校の教員が進行し、2事例目は外部から参加頂いた先生方に進行をお願いしました。



### 〈 話し合いの進め方 〉

- ① 気になるお子さんの行動を一つ取り上げる。
- ② お子さんの立場で、行動の背景や要因を考える。(付箋に書き出し、発表する。)
- ③ どんな支援ができるか具体的に考える。(付箋に書き出し、発表する。)
- ④ 支援策の中から、実践可能な支援を選ぶ。

### 〈 今回挙げられた事例(気になる行動) 〉

- 事例1：シューズを隠すお子さんへの支援
- 事例2：集中力が続かないお子さんへの支援
- 事例3：初めての事に対して不安の大きいお子さんへの支援
- 事例4：危険回避、危険判断が難しいお子さんへの支援
- 事例5：集団参加が難しいお子さんへの支援
- 事例6：家庭と園での言語表出のギャップが大きいお子さんへの支援
- 事例7：生活習慣を身に付けていくためのお子さんへの支援
- 事例8：友達との距離感がうまくとれないお子さんへの支援